

# 50年に及ぶ協会の歴史振り返る



京都府レンタカー協会（平木幹泰会長）と同青年部会（糸井康博代表幹事）は5日、下京区のリーガロイヤルホテル京都で青年部会主催の講演会、京都府警との連携のもと運営している防犯連絡会の総会を相次いで開催した。（写真＝あいさつする糸井代表幹事）

## 講演会と防犯連絡会総会開く

京レ協と青年部会

講演会の演題は「50年を振り返って、今後のレンタカー協会の展望」。現職理事でもっとも協会活動歴の長い古市義人副会長が講師を務め、再来年に創立50周年を迎える協会の今日に至るまでの激動の歩みをなぞった。

講演で古市氏は「協会の目的とは自助と共生だ」と前置きし①事業協同組合化の構想②京都でのレンタカー事業者

## 園児送迎バスを導入

### サガレンタリース

大阪・関東地区で5店舗を展開するサガレンタリース(株)（右京区、呉羽）は1日、保育

園や幼稚園の園児の送迎を主立った用途とする幼児専用車を商品ラインナップに追加し、レンタルを開始した。同社は車検や点検、事故などの代車

## 元氣なあいさつで心伝わる



## 学びとスキル構築

### セミナーで接遇

としたうえで「人の印象は6秒で決まる。身だしなみを整え、心からの笑顔で接することが重要」と第一印象の大切さを訴えた。また、コミュニケーションのコツは①相手に興味を持つ②相手を観察する③心で感じたことを言葉で表すの3つだと定



講師の古市義人氏

大会③NPS（不返還車

検索システム）などにもまつわるエピソードを感慨深げに回顧。そのうえで「協会とは何なのかそれだけが考えて欲しい」と締めくくった。壇上で糸井代表幹事は「特に若い世代が歴史を知る必要がある」と強調した。また、防犯連絡会総会では、京都府警の山崎一寿警部補が「レンタカー

による稼働を見込む。この車両は、日野自動車の「リエッセII」がベースで、動物柄を施した子ども用シート15列27席に大人用補助席2席と運

瀬裕一京都支店長は「商売の原点を見直す良いセミナーだと思う。社業に活かしてほしい」とあいさつ。また、中嶋支店長も「様々な業種が進出してきているが、生き残るため頑張っていく」と新年への思いを込めた。

事業者に対する防犯への意識高揚等に関して」をテーマに講義。このほか、武田ゴム商店や小谷CAR企画ら賛助会員も商品説明会を開いた。

転席を加えた42人乗り。狭い市内の道を考慮しシートボディーを採用したほか、車両後部には乗降中表示灯を取り付け、後続車に注意を促すことのできる仕様とした。

同社は「もともと幼児バスのニーズはあったがマイクロバスでしか対応できなかった。当社のキヤッチフレーズは『やはり安心、レンタカー』。園児の安全を第一に考え導入した」としている。

詳しくは、同社丸太町営業所（☎075-871-3717）まで。

